

# craftrecipe

オックス生地 × カラフル接着布で作る

## レッスンバッグ

【出来上がりサイズ】  
縦 30cm× 横 40cm  
(持ち手含まず)



### 材料

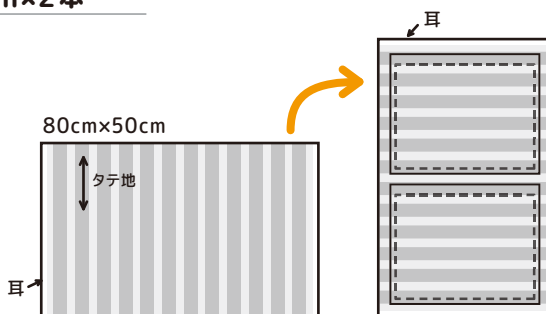
オックス生地 2種	本体用：約 80cm×50cm ※1
	ポケット用：約 25cm×20cm
カラフル接着布 (50cm×100cm)	1枚
ミシン糸 #60	1ヶ
アクリルテープ 2.5cm巾	持ち手用 40cm×2本

### 用具

- ・霧吹き・アイロン・アイロン台・定規
- ・チャコペン or ペンシル (水で消えるタイプ)
- ・はさみ (布切り用・糸切り用)・マチ針・ミシン
- ・ミシン針 (11番/14番) 【あると便利】アイロン定規

※1 動画では、縦ストライプ柄をボーダー柄として使用するため、ヨコ地で作成しています。

**注** 通常のタテ地で作成する場合は、100cm巾以上×40cmご注意ください。



### はじめに

生地のシワや歪みが気になる時は、霧吹きで軽く湿らせ、シワを伸ばしながら、地の目を整えるように軽くアイロンをかけます。

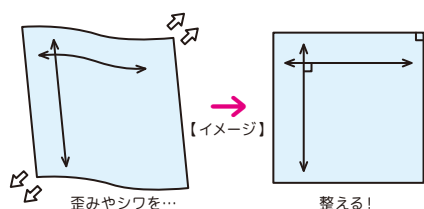
**Point** 綿麻生地・麻生地を使う場合は収縮しやすいので、一度水通しをしてからアイロンがけすると◎

### 地の目って？

生地はタテ糸とヨコ糸の組み合わせで出来ています。そのタテ糸とヨコ糸の方向を「地の目」といいます。耳に対して並行なラインが「タテ地」耳に対して垂直なラインが「ヨコ地」

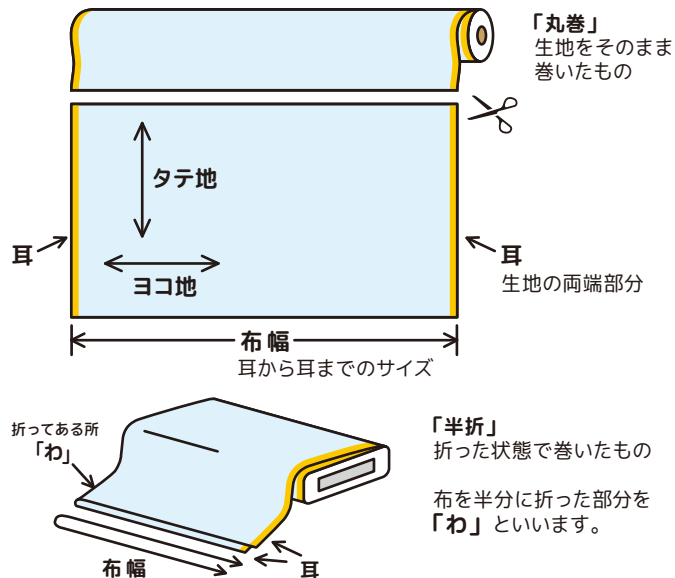
### 地直して？

👉 タテとヨコの地を整えることを「地直し」といいます。生地に合わせた方法がいくつかありますが...



今回のような袋物や小物類は難しく考えず、霧吹きとアイロンで簡単に整えるだけでもOK!

※洋服を作る時や大きなものを作る時はしっかりと生地に合わせた地直しをおすすめします。



# カラフル接着布を貼る

★詳しい接着方法はパッケージ裏面をご確認ください。

① カラフル接着布を本体用とポケット用にカットします。

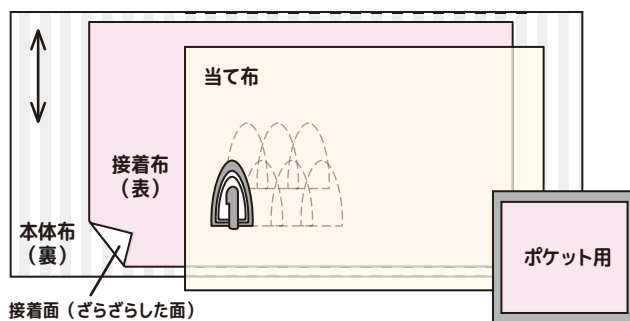
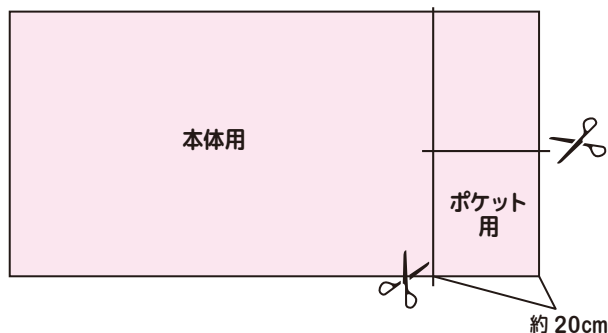
**注** ピッタリの大きさにカットすると接着時にズれる場合があるので、少し大きめにカットします。

② 本体用オックス生地の裏面に接着布の接着面(ざらざらした面)を下にしてのせます。

③ 当て布をのせ、アイロン(120~130度)で、一か所10~15秒しっかり押し当て接着します。

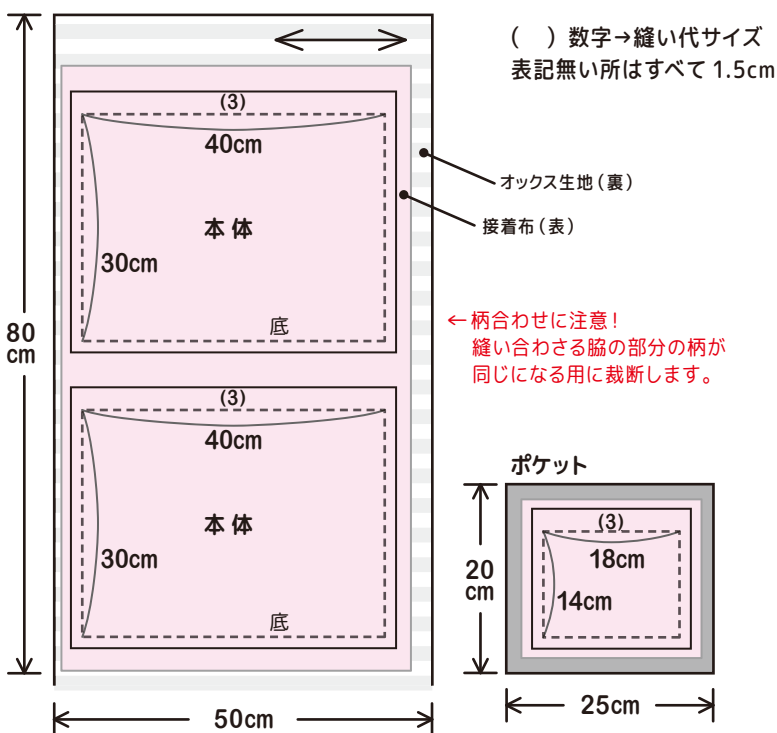
④ 接着後は生地が冷めるまで放置します。

⑤ ポケット用布も同様に接着布を貼ります。



# 布を裁つ

◆ 裁断図 ◆ ----- ← 出来上がり線      ———— ← 縫い代線



今回は型紙を作らず、直接生地に線を書いて裁断する「じか裁ち」で作成します。

**1** カラフル接着布面に、左の裁断図を参照しながら**出来上がり線**と**縫い代線**を直接書きます。

★水で消えるタイプのチャコペン(orペンシル)を使うと後で線が消えるので便利です。生地に対して目立つ色を使うと見やすく、作業がしやすいです。

**注** 柄合わせせる場合は、生地の必要m数が変わります。購入時にご確認ください。

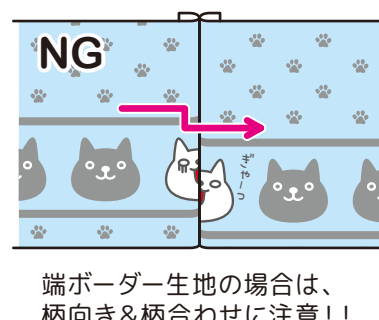
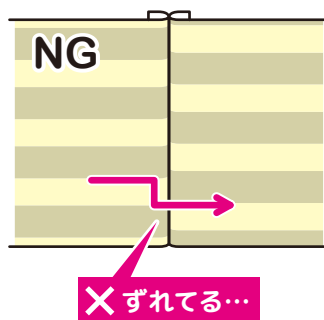
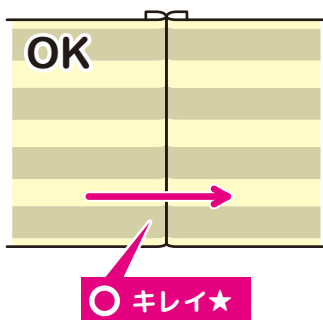
**Point** 柄生地などで、「この柄を真中にしたい!」など、柄の位置が気になる場合は、生地の表面に**縫い代線**を書いてもOK。

**2** **縫い代線**でカットします。

**Point** はさみの下側の刃先を机から離さないようにカットしましょう。浮かせて切ると「ズレ」や「がたつき」の原因になります。

## 柄合わせしよう!

ポーター柄や大きめの柄は脇部分の柄が合うように「柄合わせ」をしながらカット＆縫製しましょう。この一手間で仕上がりがキレイに★



# 作り方

**Point** ミシンを縫い始める前には、生地切れ端を重ね、試し縫いをしましょう。縫い目の粗さや糸調子をチェック！

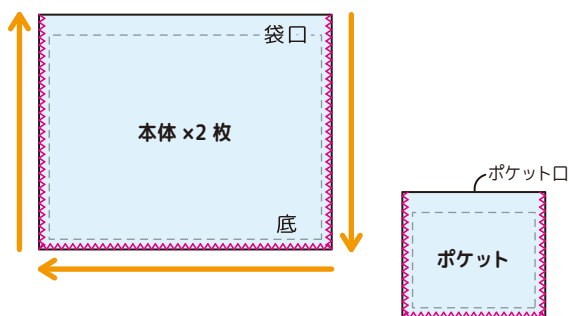
## 1 布端の始末

本体布とポケット布の両サイドと底の3辺をジグザグに縫います。

※袋口は三つ折りにするので必要ありません。

※ミシンの縫い始めと縫い終わりは必ず返し縫 or 止め縫いをします。

★ジグザグに縫うかわりにロックミシンで縫い代の始末をしてもOKです。



## 2 ポケットを作る

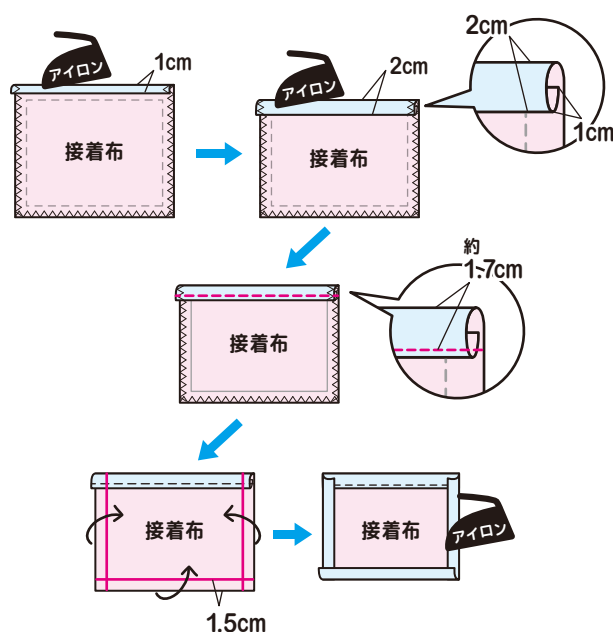
① ポケット口を 1cm 折ってアイロンをかけ、さらに 2cm 折りアイロンをかけ三つ折りにします。

★アイロン定規を使うと便利★

② 折った部分にミシンでステッチをかけます。  
※縫い目の粗さは 2.8 前後がオススメです。

**Point** ステッチは縫いやすい面（表・裏）を上にして縫ってください。

③ 両サイドと底部分を出来上がり線で折りアイロンをかけます。

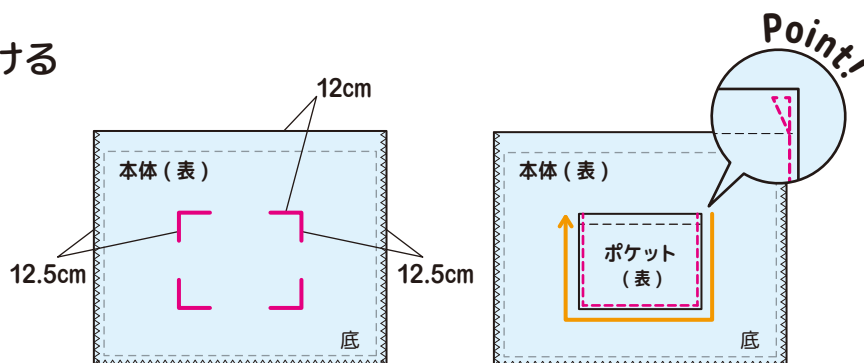


## 3 ポケットを本体に縫い付ける

① 本体布の表面にポケット付け位置を書きます。

② ポケットを縫い付けます。

**Point** ポケットの縫い始めと縫い終わりを、図のように縫うと強度がUPします。



## 4 本体を縫い合わせる

- ① 本体布を中表に重ね、底部分を縫います。
- ② 縫い代をアイロンで割ります。



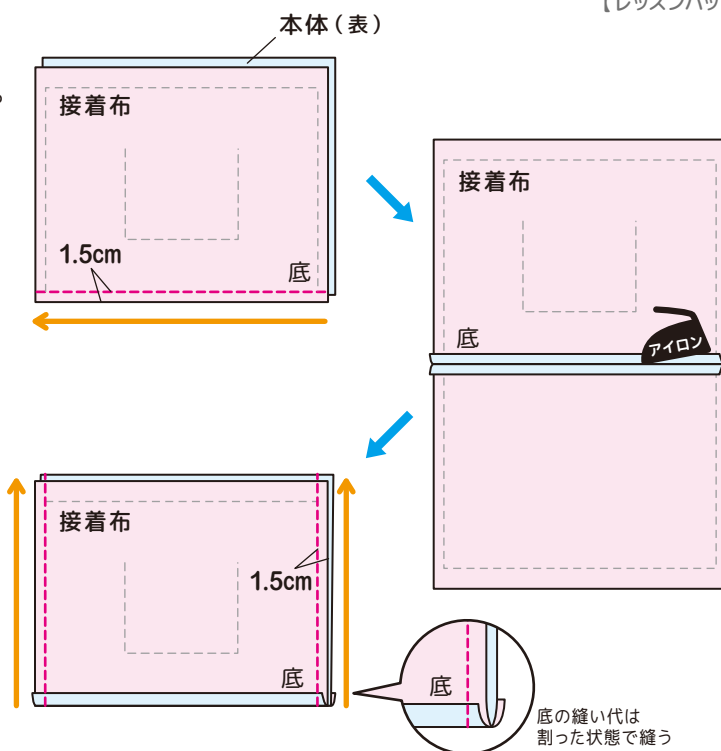
### 縫い代を割る？

縫い目に沿って縫い代を開きアイロンをかけることを「割る」といいます。



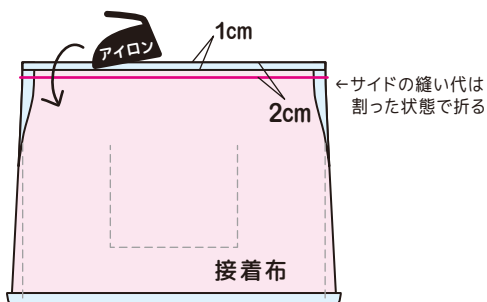
縫う工程毎に縫い代をアイロンで割るとキレイに仕上がります。

- ③ 本体布の両サイドを縫います。
- ④ サイドの縫い代も割ります。



## 5 袋口を縫う&持ち手を付ける

- ① 袋口を1cm折りアイロンをかけます。さらに2cm折りアイロンをかけ三つ折りにします。



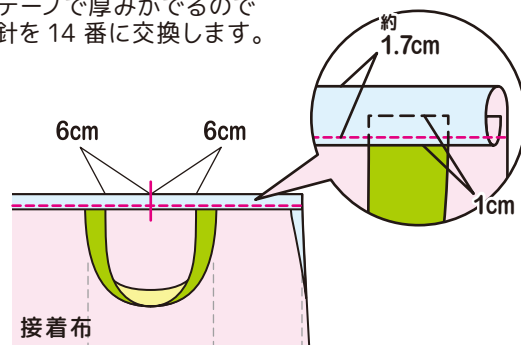
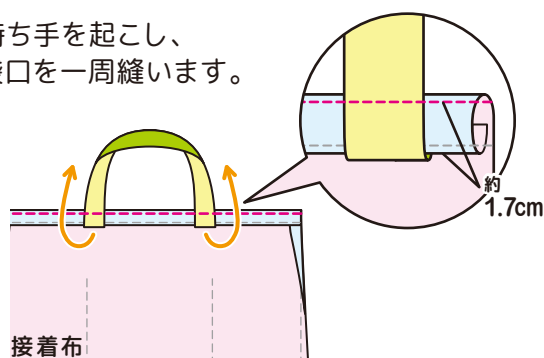
- ② 持ち手用のアクリルテープ（40cm）をそれぞれ袋口の中心から6cmの位置に1cm差し込みます。

**注** テープがねじれないように注意

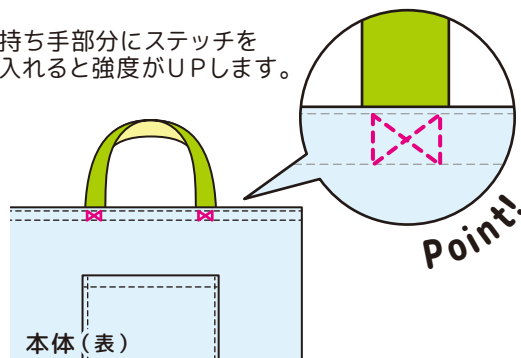
- ③ 袋口をサイドから縫い始め、一周縫います。

**注** 生地とテープで厚みがあるのでミシン針を14番に交換します。

- ④ 持ち手を起こし、袋口を一周縫います。



- Point** 持ち手部分にステッチを入れると強度がUPします。



- ⑤ 表に返して形を整えたら完成です。

★ 完成 ★

